



# 温故知新

## #562

「口だけは元気」と笑顔で語り、津別の地で長年暮らし、今もなお自立した生活を送る今年92歳の丸尾和子さんを取材しました。

丸尾さんは昭和9年、6人兄弟の次女として生まれました。「周囲の人に恵まれ、幸せに育ててもらった」と当時を振り返ります。

24歳の時に丸尾健市さんと結婚。健市さんは結婚までの5年間、和子さんのもとへ足を運び通い続けました。「私はあんな人嫌いって言うていたのにね」といたずらっぽく笑い、「優しく、面倒見が良くて、縁です」と当時のことを述懐します。

結婚式は当時の津別では珍しかった振袖を花嫁衣装として選択。若いころは「習いでしたら最後までやる」をモットーにお花、お茶、編み物などの習い事を、詩吟や踊りはそのすべてで免許や看板を取得するほど腕を磨きました。その後、二又地区で4年間過ごし、開館したばかりの公民館や会館を拠点に、地域の青

年団や女性たちに自らお茶や編み物を指導し「やっていたことが全部役に立った」と笑顔で語ります。

40代後半からは化粧品代理店も務め、会館などで講習会を開き、多くの女性たちに美しさと活力を届けました。その功績が認められハワイや香港への招待旅行も経験し「ハワイでは現地の人とフラダンスを踊っちゃった」と笑い、丸尾さんの底抜けの明るさが伝わってきました。

夫・健市さんが70歳で先立ってから20余年、寂しさを感じる日もありますが、今も毎月、踊りの仲間が集まり、笑いの絶えない時間を過ごしています。ひ孫たちが遊びに来ることも、日々の大きな励みになっているそうです。

「先祖があるから、今の幸せがある」という夫の教えを今も大切に、毎月の命日には必ず住職を迎え、感謝を捧げています。自らの人生を振り返り「本当に幸せに生まれてきた」と言い切る。その表情は、穏やかな充実感に満ちていました。

### 多彩な感性と「縁」を大切にした人生

丸尾 和子さん まるお かずこ さん

昭和9年 92歳 本岐生まれ  
達美在住

# 青春 くろーずあっぷ

今年の4月から住民企画課住民環境係で働く吉田侑央（よしだ ゆうた）さん。

ゴミの分別や自治会活動、狂犬病および畜犬、交通安全運動など住民の環境に関する業務に取り組んでいます。札幌市出身で、北海学園大学地域経済学科へ進学。学生時代は、居酒屋やコンビニエンスストアなど、人と接する機会が多い職場でアルバイトに取り組みしました。あえて大変な環境に身を置くことで、多くの経験を積み、対人スキルの向上に努めました。

津別町を志望したきっかけは、高校時代から公務員を目指していたことに加え、網走市に住む祖母を訪ねて毎

年この地域を訪れる中で、札幌では感じられない豊かな自然の魅力に気づき、その自然の維持や発展に関わる仕事ができればと考えるようになりました。中でも、津別町は林業が主要産業として根付いており、地域の自然環境と深く結びついている点に魅力を感じ、志望を決めたそうです。今はまだ覚えることが多く窓口業務は大変だけれど、自分で対応できるように早く一人前になりたいです」と笑顔で話してくれました。

休みの日には、ゲームでリフレッシュすることが多く、読書もたしなみ、特に東野圭吾の作品が多いそうです。



### もしもの時に町民の力になりたい

吉田 侑央さん よしだ ゆうた さん

平成14年 札幌市生まれ  
津別町役場勤務

## 知温 新故

### 掲載候補者募集中！

いつも「温故知新」をご愛読いただきありがとうございます。  
「温故知新」では長く人生を歩まれている方の人物紹介をしております。

取材が可能な方に、お心当たりがある方は  
お気軽に右記連絡先までご連絡ください。

電話番号：76-8374（企画係直通）  
FAX：76-2976  
メールアドレス：town.tsubetsu@gmail.com

問い合わせ先  
税務収納係 10番窓口  
☎77-8376

**税** 町税の納付は  
口座振替制度の  
ご利用を  
喜らしめる

「日中は仕事で金融機関に行くことができない」、「納付を忘れてしまう」等の方は、口座振替制度のご利用をお勧めします。この制度を利用すれば金融機関の預金口座から振替によって納税することができ、金融機関に行く手間が少なく、また、納付を忘れてしまうこともなく大変便利です。

手続きは、口座振替をする口座の印鑑、預金通帳と納税通知書を持参して町の税金を納めることのできる金融機関で行ってください。手続きの際に、引き落としのタイミングを「各期」か「全期」の二つから選択できます。振替口座の変更がなければ、毎年手続きをする必要はありません。

なお、口座振替の手続きをされた日によっては、直後の納期限に間に合わない場合がありますので、手続きの際には金融機関にご確認ください。

タウンニュース 第109回  
Town News Tsubetsu  
つべつ  
Webでも公開中！  
町のHPより  
ご確認くださいませ！



### 浦安D-Rocks 応援ツアー！

2026年4月5日、「北海道ラグビーの日」。札幌市の大和ハウス プレミストドーム（旧札幌ドーム）で、ジャパンラグビー リーグ1の一戦、浦安D-Rocks（旧NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス東京ベイ浦安）対東芝ブレイブルーパス東京が行われました。会場には、津別町からの応援団の姿が。夏合宿をきっかけに長年交流を続けてきた浦安D-Rocksを応援しよう

と、津別町スポーツ合宿実行委員会主催の応援ツアーが実施されました。今回は、熱戦の模様に加え、応援団の声援の様子を紹介。さらに、試合前のロッカールームなど、普段は見ることのできない舞台裏にも迫ります。前回王者・東芝ブレイブルーパス東京に挑む浦安D-Rocks。津別町に合宿を訪れるスタープレイヤーたちと津別町民の応援をぜひご覧ください。

毎月末日  
ごろ更新  
取材希望企業・飲食店・生産者募集!!  
詳しくは役場住民企画課まで  
問い合わせ先  
住民企画課 企画係 14-1 番窓口  
☎77-8374

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおい、北見信用金庫津別支店、網走信用金庫津別支店に設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。